



介護With疫病－疫病の歴史

理事長 柿澤善樹

新年、あけましておめでとうございます。昨年は開設以来開催してきた往還祭りもできず、新型コロナ、疫病への対応で日常生活方式が全く変わってしまいました。しかし、感染症に打ち勝つには、それを知ることでもあります。

日本は昔から何度も疫病に曝されている。奈良時代、遣唐使により天然痘が持ち込まれた。権勢を誇っていた藤原不比等の息子四兄弟が遣唐使や唐からの使者と宴会を持ち、四人全員が天然痘に罹患し死亡した。罹患は全国に及び、人口の30%が死亡したと言われている。「天平の疫病」である。3年ほどで沈静化した。

南米でマヤ、インカ、アステカ帝国の滅亡はスペイン、ポルトガル人による虐殺だけでなく天然痘が持ち込まれ大流行したことも大きな要因と言われている。

幕末にはコレラが流行した。黒船ミシシッピ号が清国より持ち込んだと言われている。幕末ドラマで出てくる「コロリ」である。

第一次世界大戦中に、「スペイン風邪」が流行した。発生源はアメリカであるが注目されたのがスペインにおける感染拡大なのでその様に呼ばれた。戦場で密集する兵士の間で広がり、日本でも市中に広がった。日本では45万人が亡くなり2年ほどで沈静した。

以前「香港カゼ」という言葉があった。冬になると、香港の養鶏場で発生したウィルスが風等により飛んで来て日本で流行する。当時、若い私は「これは国際問題でないか」と思った。

「新型コロナ」は一瞬「既知型コロナ」と言われたが「感染力が強い新種」が発見されたとされる。ウィルスは今後も変異するであろう。又、地球温暖化によりシベリアの永久凍土が溶け、未知のウィルスが現れると言われている。中国南部農村地区の食物事情も未知ウィルス発現要因として残っている。

春先になると、全国の医療従事者、介護施設職員、ご高齢者に優先的にワクチン接種がおこなわれ、当施設でもなされるだろう。奈良平安時代であれば、大仏建立、祈祷、現在の京都祇園祭りを行った。今は感染予防の為、何をすべきか分かっている。「三密」を避ける、換気、マスク装着、手指消毒、指で目鼻口を触らないことを重要視する事に変化はない。そして、忘れてならない事は会食、宴会である。奈良平安時代、藤原一族が一挙に罹患し死亡没落したきっかけは宴会であった。

現在コロナ前と比べ人間同士の接触、行事開催などが随分変化した。介護や医療の講習会開催方法も全く変わった。今後、仮に沈静化し「Afterコロナ」となっても感染対策基本は変わらない。介護では「Afterコロナ」も「Withコロナ」であり、「コロナ前」とは随分異なるだろう。これは社会全体も同様である。

引き続きご家族、職員など往還関係皆様のご協力をお願いします。

クリスマスレク

令和2年12月24日(木)



レク係 武藤ひとみ



12月24日、コロナにも負けず、往還にはトナカイを連れてサンタクロースがやってきました。その側にはクリスマスツリーも一緒に。サンタさんを見ると皆様、目をキラキラさせて子供心に戻られた...そんな表情をされていました。利用者様一人ひとりにサンタさんからプレゼントを手渡しすると目を潤ませていらっしゃる方もおられこちらまで嬉しくなってきました。短時間でしたが少しでも楽しく過ごして頂いて良かったです。来年もサンタクロースがやってきますように...



管理栄養士
みどり通信

フィンランドからのサンタクロースの 来日がコロナ禍の為中止に！

12月といえば1年で1番キラキラと輝く月ではないでしょうか？12月の一番のイベントと言えればクリスマスですね。毎年フィンランド航空に乗ってサンタクロースがやって来ていましたが、コロナ禍の影響のため30年続いてきたイベントが泣く泣く中止となりました。子供たちと触れ合う事を目的としたイベントの為オンラインの予定も無かったそうです。

フィンランドのロヴァニエミという場所にサンタクロース村があります。そこにサンタクロースがいます。誰でも温かく迎えてもらえるという事で私も数年前に訪ねた事があります。サンタクロースは何人かいてローテーション制で変わるようです。

私が会ったサンタクロースは日本語がとても上手で驚きました。「鈴鹿市にも行きます。」とお話され、はるばる北極圏まで会いに行った事に思わず拍子抜けした事を憶えています。

さて、往還にもクリスマス行事はあります。12月24日はクリスマスケーキ、25日は選べるクリスマスメニューを提供させて頂きました。普段より華やかな献立に皆様の食欲も一層増したようです。





ショートステイの紹介



年末年始の介護サービス利用の予約はお早めに

年末年始で少し長い時間静養したいという場合は、**ショートステイ**がオススメです。注意点としては、毎年の事ですが、**年末年始は早くから介護施設のショートステイの予約が埋まってしまう**ことです。気がつけば、普段利用している施設が満室というのもよくある話ですので、介護者さまは下記のことにご注意ください。

① 年末年始のサービス利用の可否や外出の予定を早めに決めておく

ケアマネジャーは、年末年始の1～3ヵ月前には予定を尋ねてきます。あらかじめ予定を立てておきましょう。往還ショートステイは3ヵ月前から予約可能です。

② 施設が満室でもキャンセル待ちを

基本的に、施設が満室でもキャンセル待ちをしておきましょう。年末年始は直前のキャンセルも多いので、キャンセル待ちをしておくことで利用できる事もあります。

③ ショートステイが満室の場合はデイサービスを利用しましょう

束の間ではありますが、お昼間に休憩できるだけでも介護者の心身の負担は変わってきます。（年末年始にデイサービスがお休みの所もありますので注意してください）



デイサービス

デイサービスでは毎月手作りおやつを行っています。利用者様から「これが食べたい！」と言われれば、職員が奮起して下調べをしています。男性陣からは「料理なんてしたことないなあ〜」との声が上がりますが、全員で取り組んでいます。自分で作ったおやつは最高に美味しいです♡皆で食べれば美味しさ倍増(*´▽`*)季節に合わせた食材を使ったり、行事に合わせて内容を考えています。最近作ったものは、抹茶のホイル焼き・さつまいもの春巻き・そばぼうろ・ネギ焼き（これは主食かな？笑）・うどんかりん糖など…。次は何を作ろうかな～



我が家のアイドル

『我が家の柴犬』

後藤 勲

わが家には黒色の柴犬『いっぷく（男の子）』がいます。実は往還の家族面会にて、柴犬を飼っておられる家族様が柴犬を玄関まで連れて来られてました。その柴犬はとても賢くて、大人しく座って、待っている様子に心が惹かれました。柴犬を飼い始めた理由の1つです。犬の存在で自分も家族も癒してもらって一服できたらなぁという想いもあって、この名前にしました♪

朝起きて『いっぷく』をみると、窓の外に体を向けて座っています。そして振り返って私をじ〜っと見てきます。『散歩まだ?』と言いたげでこちらに顔を向けてくる姿に癒されています。散歩に行き出すと嬉しくってグイグイと引っ張って歩いていくので、大人しくはないですが、運動不足がちな私に力を貸してくれています。



お知らせ

車椅子やクッションなどの備品について

機能訓練指導員

当施設ではご利用者の身体状況や能力に合わせて、可能な限り施設の車椅子を選択してご使用いただいています。また、皮膚状態やご自身の調整能力（寝返りや座り直しができるかどうか）等を考慮してクッションをお試しさせて頂くこともあります。施設の備品については数に限りがあるため、ご本人の状態から今後とも必要性が高い場合については、準備やご購入をお願いすることがあります。車椅子の場合、体の大きさや体型、ご自身の能力などから車椅子を選択する必要があります。ご本人にとって必要な機能を備えた車椅子を使わないことは動作を妨げたり、事故や怪我、ストレスに繋がる危険性もあります。車椅子は歩けない方にとっての椅子であり、移動手段でもあり、長時間過ごす重要なものとなります。キャンプ用素材の折りたたみ椅子に長時間座っていることを想像してみてください。筋力が落ちた、骨が当たりやすい高齢者にとって、苦痛で皮膚トラブルや痛みの出現、起きる意欲の低下にも繋がりがねません。車椅子やクッションについては、必要に応じて購入をお願いすることがあります。ご本人にとってメリハリや生活リズムを持った日常に繋がるよう、備品の購入・準備にご理解をお願いします。

当施設ホームページも随時更新しておりますので、パソコンやスマートフォンからは是非ご覧ください♪



公式HPへはこちらのQRコード、または検索から!

三重 健寿会

検索



インスタグラムもやってます!フォローしてね!

@wakuwakuoukan



職員研修



● 1 1月 1 2日 『標準感染予防策』

『インフルエンザ・ノロウイルス対応』

標準感染予防策の動画を視聴することで知識の再確認をしました。感染委員からは介護の前後に手洗いや消毒の行うようにと発信がありました。こまめな手洗いによって手荒れが起こりやすくなるため、ハンドクリームを使用することで潤いを意識していただくよう説明がありました。

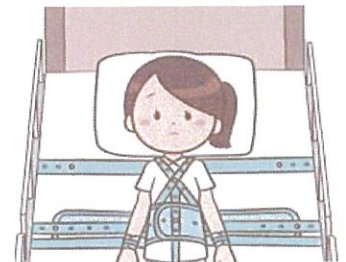
インフルエンザ・ノロウイルス対応ではインフルエンザ予防接種は流行する前に接種しておくこと、ノロボックスや感染ファイルの場所や嘔吐物の処理方法などの再確認をしておく大切さを再認識する機会となりました。



● 1 2月 1 0日 『ヒヤリハットの目的と意識』

『身体拘束排除の知識』

ヒヤッとした体験を報告してもらうことで、どういう事が起きたのか、皆で知ること（共有）ができます。どういう出来事が起こる可能性があるかを知ることができ、注意力が増します。なぜ起きたのかを探ることで、再発予防の安全対策に繋がります。生活を守る介護施設においては、身体拘束による行動を制限する行為を行ってはいけません。声掛けを積極的に行い、誘発要因を探って取り除きます。基本的ケア（起きる・食べる・排泄する・清潔にする・活動する）に意識を向けて丁寧に取り組み、不適切ケアを減らす。今後も身体拘束することなく、利用者に寄り添った対応をしていくことを確認しました。



コロナ感染拡大予防の為、感染に配慮した行事を予定、開催しています。

1 2月 2 4日 (木)	クリスマスイベント
1月 1日 (金)	元旦ご膳
1月 8日 (金)	新春お茶会
1月 1 3日 (水)	カット

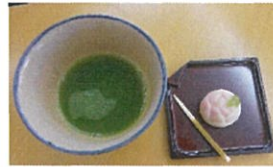
年末に1階にあるデイサービスセンター内に往還神社を設営しました。この往還神社の鳥居には実際のお札を入れてあります。職員からの声掛けにてご意向を伺い、ご希望者に参拝していただきました。例年は新年の寿ぎを開催していますが、今年はコロナの影響を考慮して中止とさせて頂きました。賽銭箱に入れられた金銭については、地元の井後（いじり）神社に納めさせていただきます。



新春お茶会

新年の1月8日に新春お茶会を行いました。今年はコロナウィルス感染防止の観点から、お茶の先生方をお呼びせず、職員がユニットをまわる形で開催しました。華やかさの面で不足があったと思いますが、ご利用者に少しでもお正月気分を感じて頂けるよう心掛けました。

今年の往還祭りや来年のお茶会にはまた先生方にも来て頂き、盛大に開催したいと思っています♪



お知らせ

「面会と病院受診について」 「医療費控除について」

生活相談員 八尾敏子

①面会と病院受診について

コロナウィルス感染症の勢いが増しています。それに伴いまして、ご面会については当面の間、受付枠を縮小しての面会対応とさせて頂きたくことになりました。

また、病院受診につきましても、極力お控え頂くようお願いします。先生と相談して頂いて、本人をお連れしないでお薬のみの処方や受診頻度をできる限り少なく調整するなどが可能であればお願いしたいと思います。やむを得ず受診される際も受診のみとし、買い物やお食事は控えて頂きますようお願いいたします。

ご来設に関しましては、2週間以内に発熱や体調不良等、症状をきたした方の面会や病院受診の付き添い等はお控えくださいますよう重ねてお願いいたします。

ご利用者をお守りするための対応ですので、ご理解・ご協力のほどよろしく申し上げます。



②医療費控除について

確定申告をされる際には、利用料領収書の領収日が令和2年1月1日から令和2年12月31日までの領収書をご準備下さい。対象金額は領収日の下のところに医療費控除対象額として、明記して有ります。

又、預かり金で支払いをした領収書も対象になるものが有りますので、ご確認下さい。

新年のご挨拶

施設長 柿沢佳世子

新年明けましておめでとうございます。2021年丑年の年賀にあたり入居者様、ご家族様をはじめ、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。昨年は1月末から新型コロナウイルスのニュースを聞かなかった日はありませんでした。往還職員も自分がコロナを持ち込んではいけない、もし自分が持ち込んだらという恐怖に向き合う1年でした。歴史を振り返って見ても、このようなことが繰り返され、でも人類は今まで生き延びてきたのですね。紅白歌合戦の中で、宇宙からメッセージを送られた宇宙飛行士の野口聡一さん。

「地球はいつもそこにある。この美しい地球を守りたい」とおっしゃっていました。私は地球ではなく、お日様、太陽に対して同じ思いを持っていたので、おっしゃる通り！と一人で頷いておりました。私は2017年12月から日の出の太陽と井後（いじり）神社と往還（利用者様、職員の安心安全）を拝んでおります。澄み切った青空の時もあれば、ふわふわの雲やうねうねした雲、毎回違う景色にひとり感動しております。カラスやスズメ、ヒヨドリ達も日の出を待ち構えています。雲が厚いから今日はお日様を拝めないかもしれないけれど、行ってみよう！と、諦めずに行くと、圧倒されるような、見たことのない素晴らしい景色に出会えたりします。やる前からダメだ、無理だと決めつけ諦めるのはチャンスを逃すことにつながります。雲一つない青空は綺麗ですが、雲がないと物足りない、面白みがない、味がない。昔から面食いではなかったので（小学生までは面食い！）

人や人生と同じかなと思います。雨でも雪でも嵐でも、どんな時もお日様はいつもそこにいて下さいます。ただ、そこに在る、有難さを感じます。そして、朝拝んだお日様が夕日となって沈んでいくのを見ると、「朝早くから1日お疲れさま、長かったですね」と思わず声をかけてしまいます。最近、宿直に入ることがあり、朝、真っ暗な中、お日様が昇る前から出勤する早番職員、夜遅く出勤して、お日様がまぶしくなった頃に帰る夜勤職員の皆さんにも、お日様と同じ有難さを実感します。

昨年末に「2020年自分自身の振り返り&2021年に向けて」というシートを職員に書いてもらいました。

①コロナの前、1年前の年末 ②コロナ自粛期間中 ③今現在。そして この1年の重大ニュース5個。

さらに、来年どんな年にしたいか、仕事、プライベート、その他自由に書いてもらいました。

皆さんと内容を共有したいと思い、印象に残った事をピックアップして書いてみました。

当たり前だと思っていた日常が当たり前ではないと気が付いた。

いつ何があるかわからないから、色々な事を整理していきたい。

コロナの知識も付き、以前と感じ方が変化してきた。いつどこで感染するか、これから先どうなっていくか、わからない不安はあるが、今まで以上に後悔しない人生を送りたい、と強く思うようになった。

外出できず常にコロナ感染に気を使うストレスが多いが、普通に生活できる、健康でいられる有難さが分かった。

自粛期間中は家族で過ごす事が多くなり、色々話せて良かった。今までとは違った休日の楽しみ方ができた。

〇〇さんの異動により〇〇さんロス現象が起こる。〇〇さんついに正社員に昇格し、初めての夜勤も平然とこなす。前から一緒に働きたかった〇〇さんがまさかの電撃異動！など人に目を向けた意見もありました。

大切な友達、家族、知り合いに会えず辛かった。コロナを思う時、幼い頃の戦争に形は全然違うが、似ていると思う。

全ての事において、考える事が多くなっている、悩むのではなく、考える事を楽しめる様に心がけている。1年を通して全ての事を楽しく、職員、利用者さんが常に笑っているユニットにしたい。

他に、コロナによって人との距離ができて良かった。あまり関わりを持たなくてよくなりホッとした。

裏面へつづく

色々考える年になったし、家族団らんができた。友達とのコロナへの捉え方が違い、なんか嫌だ、と思った自分が嫌だった。コロナの温度差が違う。三重県内の良さを再発見。家族や自分自身の健康が1番。他、風の時代の事を書いている人もいました。日本人は恥の文化を持っているが、人の一挙手一投足をみて、自粛警察になるのはおかしい等、いくつか挙げてみました。みんな違ってみんないい。人それぞれ、感じ方、捉え方が違うことが分かります。違いを知ることで、他の人の事を知り、理解することもできますね。ここに挙げたものはほんの一部ですが、職員の皆さんの事を知る貴重なものとなりました。今年も思いがけない事が起きたり急降下することがあるかもしれません。が、その後は昇るのみです。毎日のニュースや情報に振り回されず、自分はどうしていきたいのかを問いかけ、自分をしっかり持って、明るい未来に進むための準備期間として、一緒にまいりましょう。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

★初任者研修・介護福祉士実務者研修が無事に終了しました♪

三幸福祉カレッジによる初任者研修・実務者研修の今年度開催分が無事に終了いたしました。コロナの影響もあり、日程の変更やオンライン研修など、例年とは異なる形での実施となりました。ご家族様におかれましては研修開催日の面会がお受けできないことでご迷惑をお掛けしました。ご協力いただきましてありがとうございました。
来年度についてはまだ予定が決まっていません。
決まり次第、通信にて発信させていただきます。

感謝



とくべつようごろうじんほむ おうかん
特別養護老人ホーム往還 職員紹介カード
要介護状態のご高齢者に介護や機能訓練やレクなどの様々なサービスを提供しています
・入所 施設での入所生活をサポート
・ショートステイ 一時的なお泊りのサポート
・デイサービス 日帰りの方へのサポート
人事担当(柿沢) ☎ (059) 377-6011

利用者とともに楽しく過ごせる和気あいあいとした職場です。
私達と一緒に働いてくださる仲間を募集しています♪
往還
Onkan
公式HPはこちらのQRコード、または検索から！
三重 健寿会 検索
Instagramもやってます！フォローしてね！
@wakuwakuoukan

往還では職員を募集しております。ご家族様・お知り合いでご興味を持たれる方がみえましたら、まず事務所までお声掛けをお願いします。職員紹介カードをお渡しさせていただきます。そのカードを手渡しして頂く事でご縁が広がります様に。



ハッピー ギュー イヤー !!
新年あけましておめでとうございます。
今年もよろしくモ～牛あげます。(申し上げます)

昨年はコロナの影響により、例年とは全く違った、ギューギュー(三密)を避けた1年でしたね。今年は「うっしっし」と笑ってコロナを遠くまで吹き飛ばしちゃいましょう。そして、幸せな思い出で頭の中をギューギューにして、もお～っと笑顔で溢れる年を過ごしていきたいですね♪